

菖蒲の庭から

自分のよさを見つけ、仲間と共に学び合う子どもの育成

「笑顔・あいさつ・思いやり」「勇気・挑戦・積み重ね」

小田原市立東富水小学校
学校だより R8 10月
第6号



9月は雨の日が続き、なかなか外に出られませんでした。10月に入ると、空の色や雲の形、朝夕の気温や虫の音など秋がそこかしこに感じられるようになりました。中庭では、トンボの群れが飛び交い、エノコログサの花穂がゆれています。小林一茶の句に「よい秋や 犬ころ草も ころころと」があります。先端のふさふさした穂が犬のしっぽのようだというのでこの名がついたようです。また、ねこじゃらしともよばれます。昔から人々の生活になじんでいた植物なのだろうなと思いを馳せました。



さて、今年度は10月9日(金)で前期が終わり、10月13日(火)から後期が始まります。令和8年度、無事に前期を終えることができそうです。保護者・地域の皆様のご理解、ご協力に感謝いたします。

9日には、通知表「のびゆく子」をお渡しします。3日間の短いお休みですが、前期を振り返り後期の具体的なめあてをもって新たな気持ちでのスタートができますよう、ご家庭でお子さんと話をする時間をつくっていただければと思います。振り返りのご参考として、ほんの一部ですが、各学年の『自分のよさを見つけ、仲間と共に学び合う』姿をご紹介します。子どもたちはそれぞれにがんばった前期でした。



1年生

日々の授業はもちろん、給食や掃除、休み時間の



過ごし方など学校の様々な活動に慣れ、仲間とともに過ごしています。

平仮名、片仮名、漢字を使った言葉や身体を使って伝えたいことを話したり、話を聞いたりするスキルを身につけてきました。

2年生

算数では、時間や時刻を正確に求めたり、長さの



単位の仕組みを理解したりしました。また、今までの計算の仕方をもとに、桁が増えても筆算できるか考えました。生活科では、1年生に学校の案内をしたり、おもちゃランドに招待したりしました。どうしたら1年生が楽しめるか話し合っ

3年生

理科、社会、リコーダー、毛筆など新しい学習に取り組んできました。理科では、ゴムや風の力について実験を通して考えました。国語の物語文では、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について場面の移り変わりと結びつけて具体的に想像し、話し合いました。



4年生

社会科では、環境事業センターや高田浄水場など地域の施設を見学し、ごみの処理や水の供給など人々の健康と生活環境を支える働きについて調べ、考えました。新聞づくりやキャンバでまとめるなど様々な表現方法に取り組みました。また、尊徳記念館にも行き、二宮尊徳さんについて学ぶことをとおして、郷土小田原について理解を深めています。



5年生

算数では、比例、平均、倍数と約数、単位量あたりの大きさ等について学び、説明したり課題を解決したりしました。その他、道徳、国語、社会などどの教科でも仲間と考えを出し合い、話し合う姿が見られます。既習事項や写真等の資料、生活経験などから自分の思いをもつ学習を積み重ねてきています。



6年生

歴史の学習では、既習事項や写真等の資料からその当時の人々の生活の変化や思いについて考えてきました。また、修学旅行で学んだことを学習用端末を使ってスライドにし、5年生や保護者の方に分かりやすく伝えることができました。たてわり班や委員会活動では、全校のことを考えて活動を進めています。



10/24 は 運動会です！

運動会に向けて準備が進んでいます。クラススローガンについて話し合ったり、ダンスリーダーが自分たちで決めるパートを考えたり、曲に合わせて歌いながら動きを覚えたり、高学年が集まって応援の仕方を考えたりと子どもたちの活動が様々な場面で見られます。このような自分たちで考えて取り組む活動をとおして、友だち同士声をかけ合い、励まし合うとともに、本気で取り組む気持ちよさや楽しさを味わってほしいと願っています。

競技で、応援で、係活動で輝く子どもたちの姿を引き出せるよう、引き続き支援し、見守りながら活動を進めていきます。

保護者・地域の皆様、10月24日(土)は、子どもたちにぜひ、あたたかい声援を送っていただきますよう、よろしくお願いいたします。ご来校をお待ちしております。プログラムは、後日、ホームページにも掲載いたします。



小田原市の『新しい学校づくり』について

小田原市では、子どもたちの未来にとって望ましい教育環境を考え、「新しい学校づくり」の検討を進めています。今後、児童生徒数の減少が予測されることや学校施設の老朽化、また、これから求められる学びや学校の変化等をふまえてのこととなります。9月16日に教育委員会から保護者の皆様にはさくら連絡網が送られていますが、小田原市ホームページにも資料や動画があがっています。これから自治会連合会や学校運営協議会への説明も予定されています。子どもたちの未来について、ともに考えてまいりましょう。よろしくお願いいたします。

